Audio Heart

チェアスピーカー VRS-W1,SA-1852
組立及び取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は大切に保管してください。
ご使用中にわからないことや不都合が生じたときなどお役に立ちます。

オーディオハート株式会社

安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示の説明

⚠ **警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡や重症などを負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ **注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の説明

⃠ してはいけないこと（禁止）を示します。

△ 注意を促す内容を示します。

⚠警告
⃠ スピーカーは、ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所には置かないでください。スピーカーが倒れたり、スピーカーの上から落下するなど、思わぬケガの原因になることがあります。
⃠ スピーカーの上に乗らないでください。スピーカーが倒れたり、スピーカーから落下してけがの原因となります。

⚠注意
⃠ 屋外や湿度の多い所で使用しないでください。故障の原因となります。
△ スピーカーを 180 度以上回転しないでください。　スピーカーコードが絡んだり、断線する原因となります。
△ このスピーカは仮想音像により定位感を実現しています。音の定位感の発達がまだ未熟な１２歳以下の子供が利用しないようご注意願います。



音のエチケット

楽しい音楽も時間や場所によって大変気になるものです。　隣り近所への配慮を十分にしましょう。
音量は心がけ次第で大きくも小さくもなります。
静かな夜間は、小さな音でもよく伝わります。　特に低音は、床や壁などを伝わり、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。　音量を下げたり、低音のボリュームを下げるなど周りに配慮し、快適な生活環境を守りましょう。

●　故障が発生したら

ご使用の製品が故障をしたり、異常を感じたときはすみやかにご使用アンプの電源を切り、「モデル名」、「故障や異常の具体的な症状」、「ご自宅の住所、氏名、電話番号」等をお買い求めの販売店にご連絡ください。

⚠注意

△

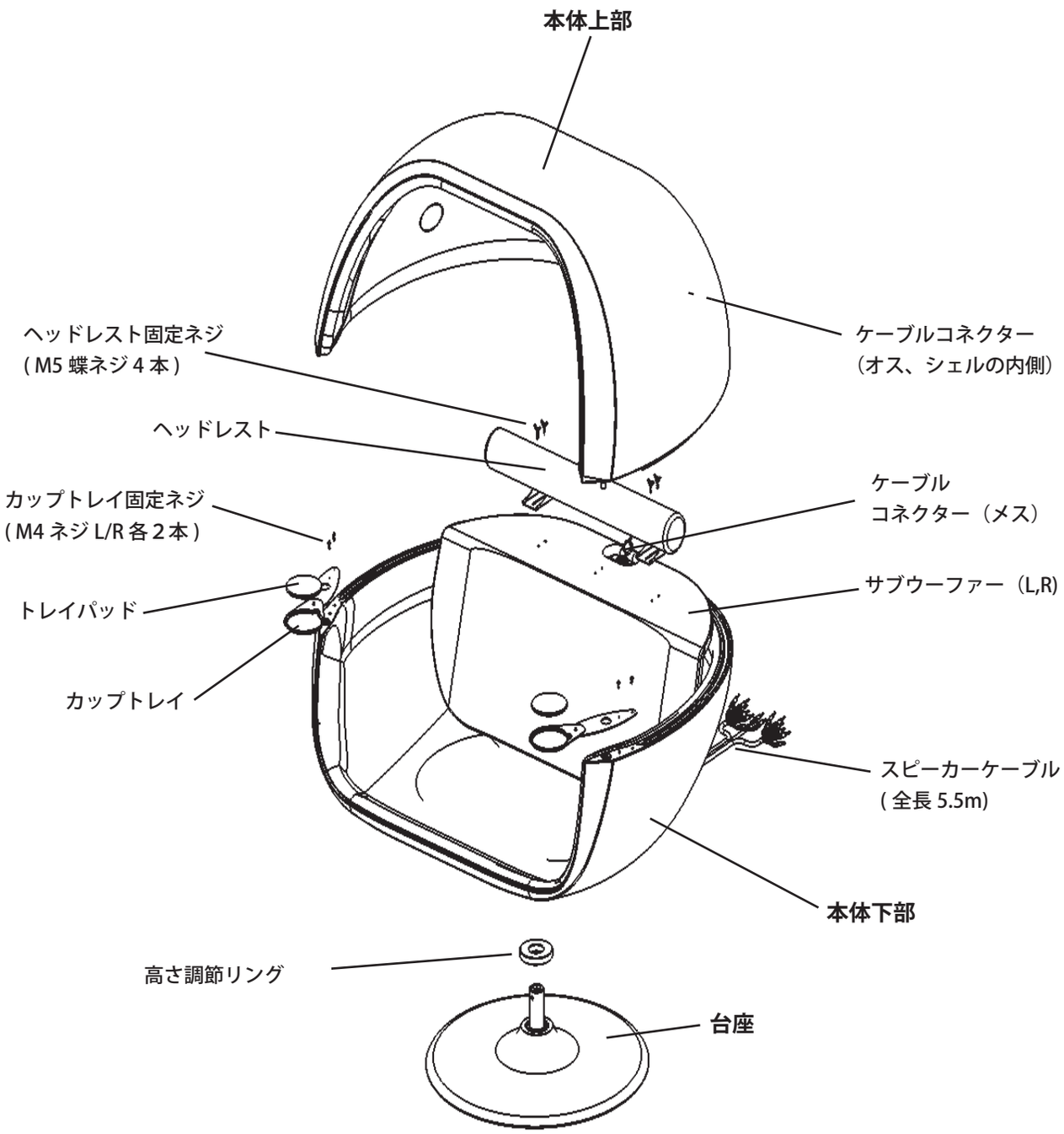
- 分解・修理・改造はしないで下さい。
- 火のそばや高温な場所では使用しないで下さい。
- 水がかかる場所で使用したり、水で濡らさないで下さい。
- 医療用ペースメーカーを使用している方はご利用に際しては医師に相談の上ご利用下さい。
- 煙・異臭がした場合はただちにご利用をお止め下さい。
- 大音量で長時間のご利用はお止め下さい。
- 音量に関しては徐々に上げ調整しながらお楽しみ下さい。
- 本製品に破損・亀裂がみられた場合はご利用をお止め下さい。
- 小さなお子様が触る、座るなどすると思わぬ事故や怪我をされる可能性がございますため、注意してご利用下さい。
- 直射日光又は熱を避けて下さい。

お手入れに関しまして

外装：
電源接続をしない状態で、固く絞った柔らかい布で優しく拭きとってください。

クッション：
電源接続をしない状態で、掃除機など掃除してください。

各部の名前と付属品



その他アクセサリー

M4　六角レンチ

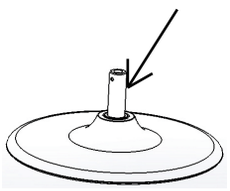
並列接続プラグ（赤・黒　各 3 個）

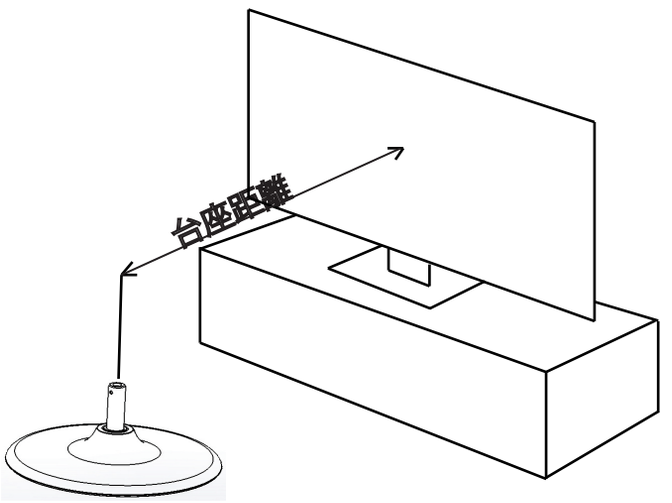
クッション　SA-1852 : 座面、腰当て

VRS-W1 : 底面、腰当て 2 個、ひじ掛け 2 個

1．　台座の位置を決める。

お好みの位置に台座を置きます。



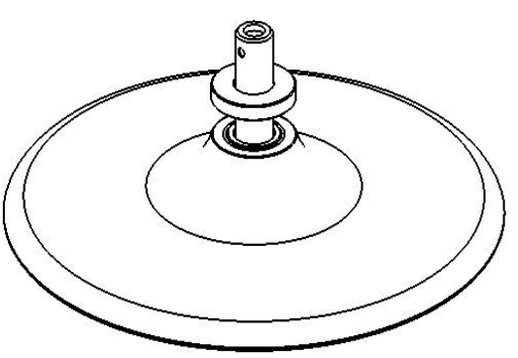


2．　高さ調整リングを入れる。

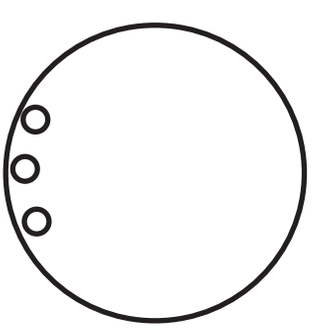
必要に応じて、高さ調整リングを入れます。
入れるリングは下の表を目安に入れてください。
本体下部を取り付け後に座ってみて、必要なら
好みに応じて再度調整してください。

（高さ調整の目安）

身　長	160cm 未満	160cm 以上
高さ調整 リング	無し	有り

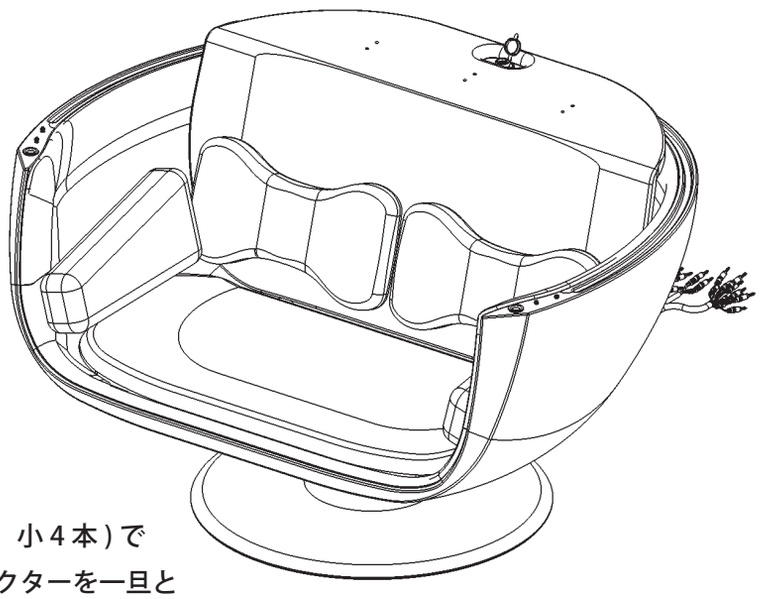


床は平らに見えても、場所により多少凸凹があります。
台座を置いた時、床との間に隙間の空く所があり台座
が安定しない場合は、隙間に合わせて台座の裏に硬質
フェルトを貼って、台座のがたつきを直します。



3．　台座に、本体下部を載せる。

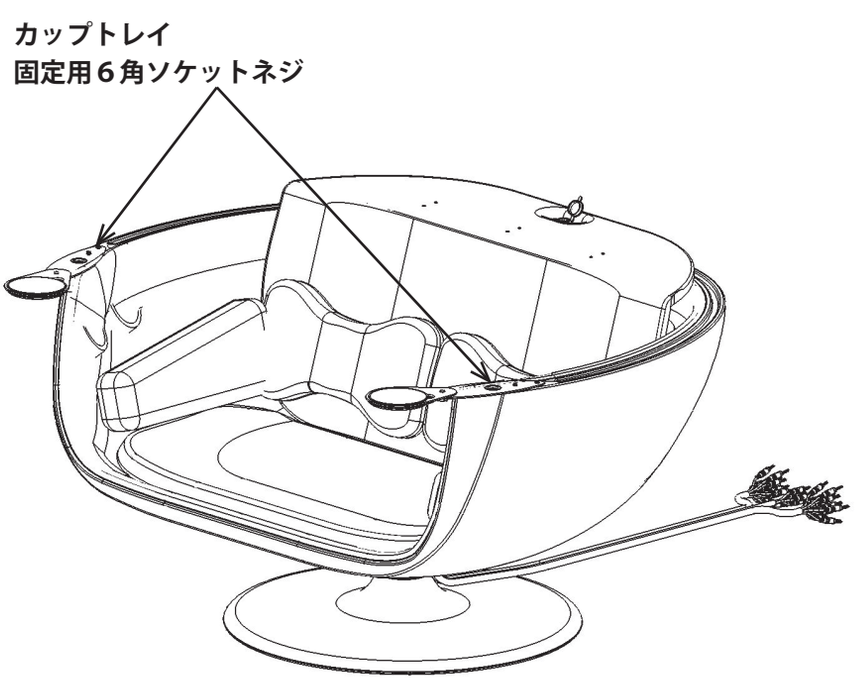
　本体下部を台座の中央ポールの上に垂直に下ろし、勘合させます。
　少しでも斜めになると入りませんので、慎重に行ってください。



注：　搬入時、間口が狭くて本体下部を縦にしても入らない場合は、マジックテープで固定している背板を外します。　それでも入らない場合は、ボルト２本と木ネジ(大２本，小４本)で固定しているサブウーファー及びコネクターを一旦とり外して、 搬入後に付け直します。

4．カップトレイを固定する

　カップトレイは、あらかじめ本体に固定してある６角ソケットネジ４本を付属の６角レンチを用いて一旦外してから、カップトレイをセットし固定して下さい。

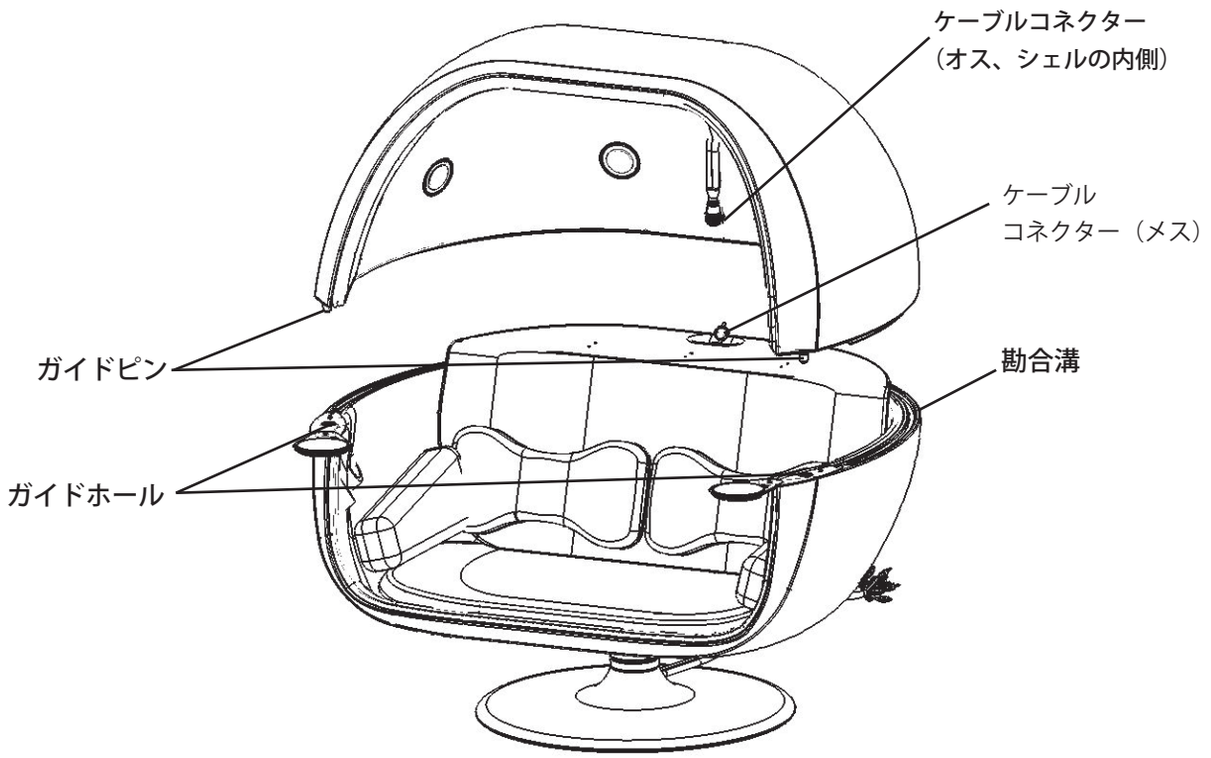


5．　本体上部を乗せ、内面の配線をコネクターで接続する。

左右のガイドピンをガイドホールに入れ、本体上部と本体下部が勘合溝でぴったりと重なるようにします。　勘合溝がうまくかみ合わない場合は、まず勘合溝から先に合わせておいて、ガイドピン側を広げるなどして、ガイドピンの位置をガイドホールに合わせながら差し込みます。

本体上下が合わさったら、内面後ろにあるケーブルをコネクターで接合します。コネクターには溝による向きがあり、向きが一致しないと入りませんので、ご注意願います。

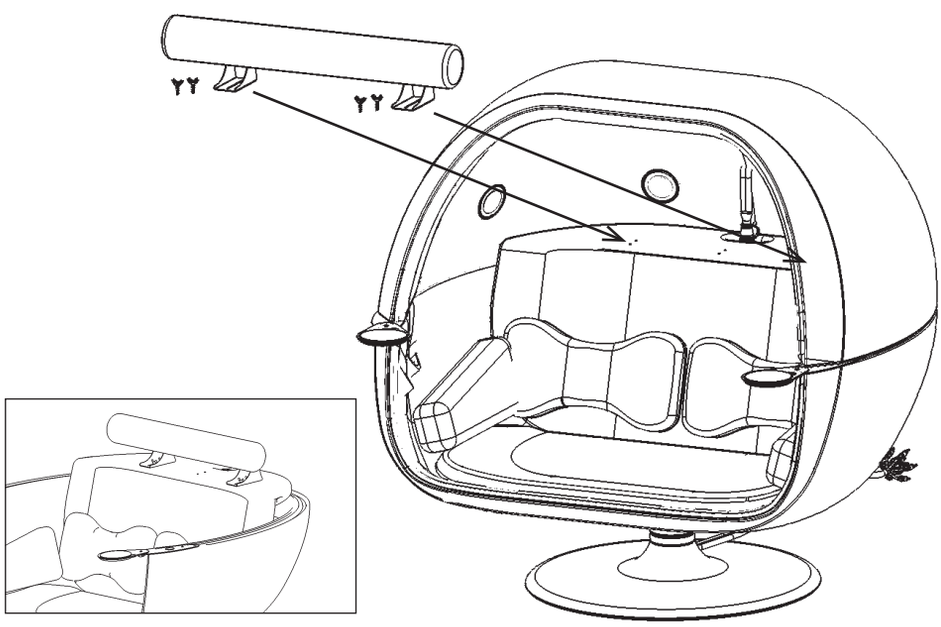
注意：本体上部を取り外す場合は、必ず本体上部を傾けないよう真上に持ち上げて、左右のガイドピンを同時に外します。　ガイドピンが刺さった状態で本体上部の片側だけを持ち上げると、反対側のガイドピン周りに負荷がかかり、破損の原因となりますので、注意してください。



6.　ヘッドレストを固定する

ヘッドレストを付属の蝶ネジ４本で固定します。

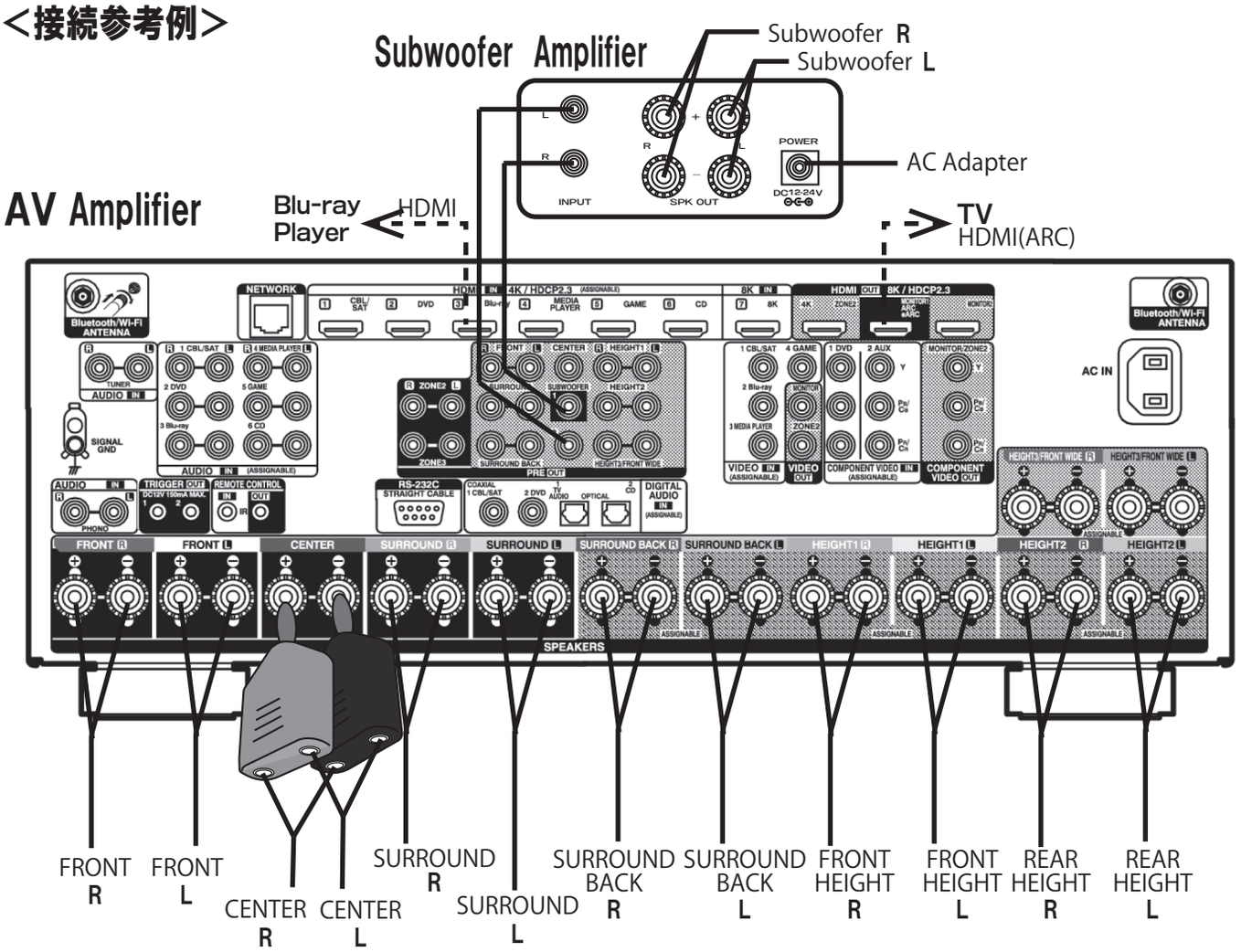
ネジ穴は取り付け面の布の下に隠れているので、指等でネジ穴の位置を確認してください。



7.　スピーカーケーブルをアンプに繋げる

　スピーカーケーブルをアンプに繋ぎます。
センタースピーカーのスピーカー端子が 1 つの場合は、Center L, Center R を付属の接合プラグで接合したのちアンプのセンタースピーカ端子に繋ぎます。
AV アンプのサブウーファー出力がプリアウトのみの場合は、プリアウトと外部ステレオアンプの入力部とを RCA ケーブルでつないだ後、Sub Woofer L, R ケーブルをステレオアンプのスピーカー端子に繋ぎます。
　モノラルアンプなどで、スピーカー端子が 2 本繋がらない場合は、付属の接合プラグを用いて Sub Woofer L, R ケーブルを接合したのち、アンプ端子と繋ぎます。
　AV アンプにテレビ、ブルーレイプレーヤー、ゲーム機、パソコンなどを、HDMI ケーブルなどで繋ぎます。　これらの接続はご使用の各機器のマニュアルを参照願います。

＜接続参考例＞



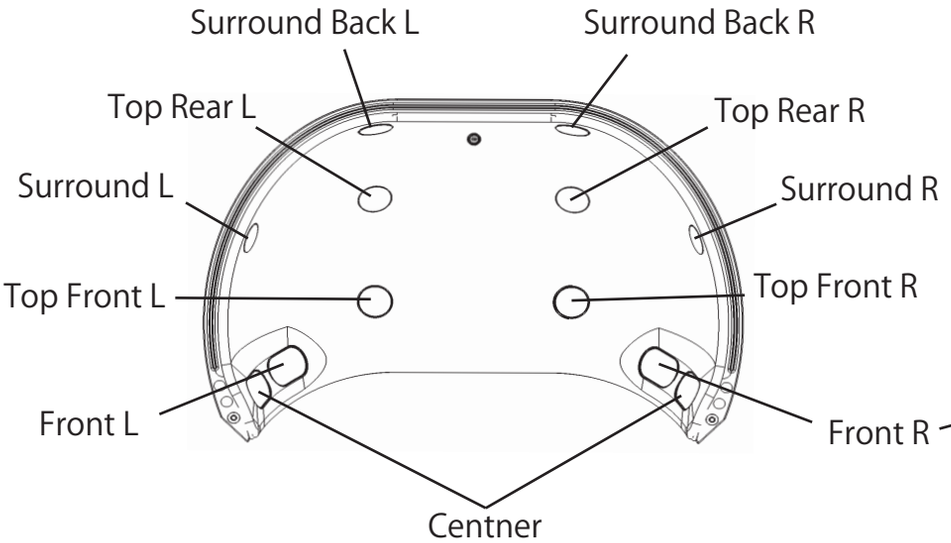
8.　AV アンプのスピーカーセッティングを行う。

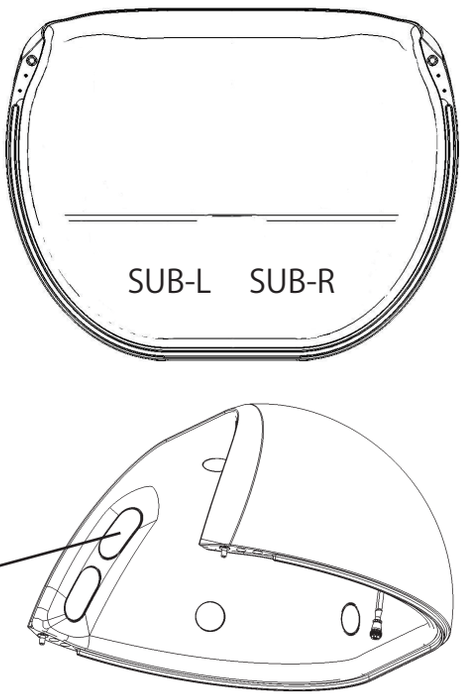
　より自然な音の再生には AV アンプのセッティングが非常に重要となります。
アンプに付属のマイクロフォンなどを用いてセッティングを行いますが、マイクの向きや位置などのわずかな違いで測定結果が変わるなど、なかなか良い結果が得にくいものです。　また、使用するマイクや信号ノイズの性質などによっても結果が異なります。
下記の値はこれらを考慮した、このチェアスピーカーに最適な値を示しましたので、ご参照ください。
最適値については視聴者の頭の位置などでも異なりますので、この値をベースにさらに調整を行ってください。　なお､SA-1852は専用アンプに最適値がプリセットされていますので､そのままでお使いください。

VRS-W1 AVアンプ設定参考値

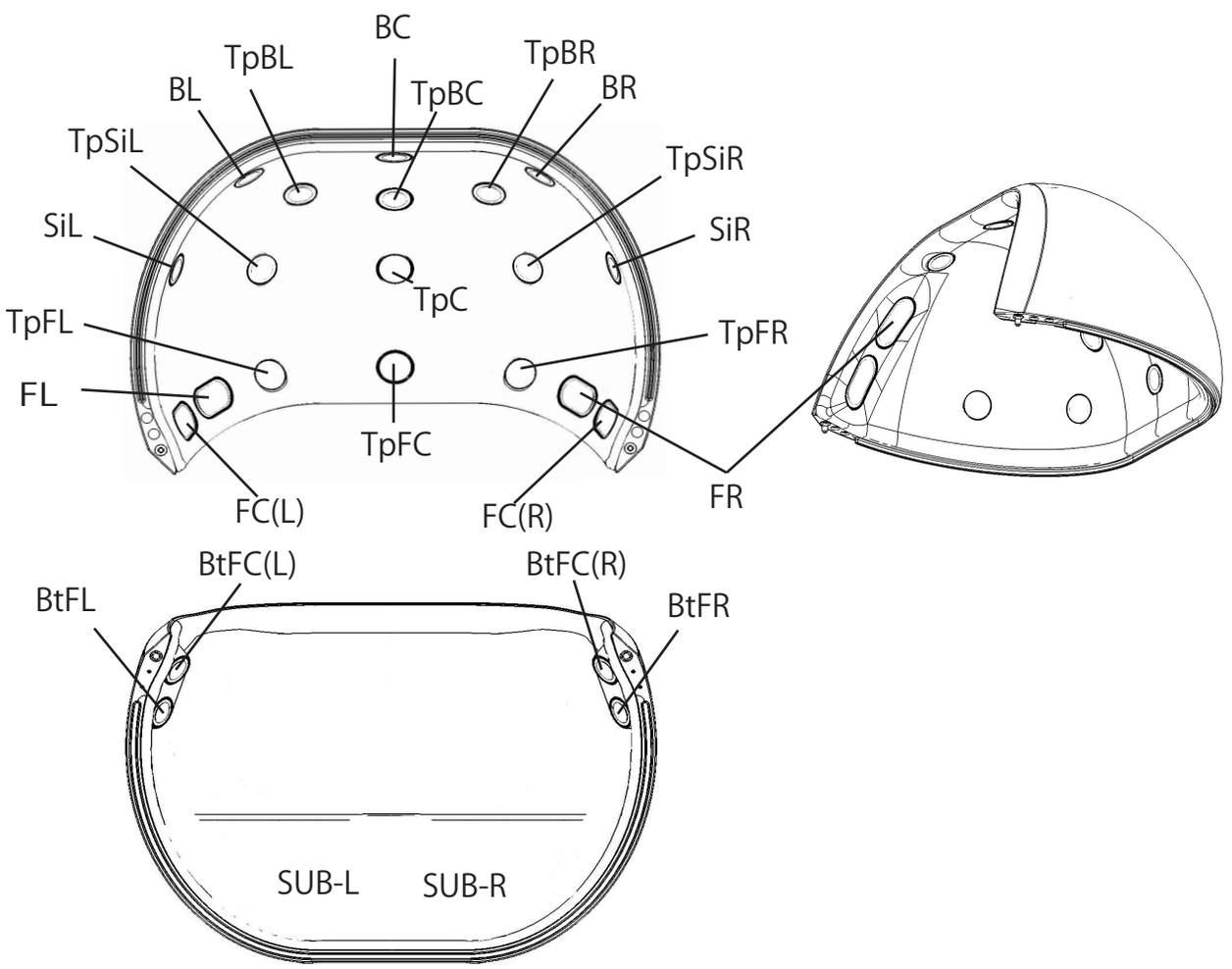
スピーカ	距離 m	レベル dB	スピーカー構成	クロスオーバー
Front L	0.42	0.0	小	150Ｈｚ
Front R	0.42	0.0		150Ｈｚ
Center	0.55	-1.5	小	80Ｈｚ
Surround R	0.45	+1.0	小	80Ｈｚ
Surround L	0.45	+1.0		80Ｈｚ
Surround Back R	0.51	+2.0	小	80Ｈｚ
Surround Back L	0.51	+2.0		80Ｈｚ
Top Front R	0.38	-4.0	小	80Ｈｚ
Top Front L	0.38	-4.0		80Ｈｚ
Top Rear R	0.37	-3.0	小	80Ｈｚ
Top Rear L	0.37	-3.0		80Ｈｚ
Sub Woofer 1	2.00	0.0	2台、LFE+メイン ローパス150Hz	
Sub Woofer 2	2.00	0.0		

スピーカーレイアウト（VRS-W1）





スピーカーレイアウト（SA-1852）



配置			使用スピーカー	
上層	前方	右	5cm Full range	TpFR
		中央	5cm Full range	TpFC
		左	5cm Full range	TpFL
	中央	右	5cm Full range	TpSiR
		中央	5cm Full range	TpC
		左	5cm Full range	TpSiL
	後方	右	5cm Full range	TpBR
		中央	5cm Full range	TpBC
		左	5cm Full range	TpBL
中層	前方	右	8cm 2-way	FR
		中央右	-	FC(R),FC(L) によるファントム再生
		中央	8cm 2-way ×2	FC(R),FC(L) によるファントム再生
		中央左	-	FC(R),FC(L) によるファントム再生
		左	8cm 2-way	FL
	中央	右	5cm Full range	SiR
		左	5cm Full range	SiL
	後方	右	5cm Full range	BR
		中央	5cm Full range	BC
		左	5cm Full range	BL
下層	前方	右	5cm Full range	BtFR
		中央	5cm Full range ×2	BtFC(R), BtFC(L) によるファントム再生
		左	5cm Full range	BtFL
低音		右	16cm	SUB-R
		左	16cm	SUB-L
合計			5cm Full range ×18, 8cm 2-way ×4, 16cm ×2	

9. 仕様

VRS-W1

フロント L、フロント R　：8cm 2-way, 8Ω Max. 100W
センター　：8cm 2-way, 8Ω Max. 100W x 2 ﾌｧﾝﾄﾑ再生
サラウンド　：5cm ﾌﾙﾚﾝｼﾞ, 8Ω Max. 100W x 8
サブウーファー　：16cm , 8Ω Max. 150W x 2
外形寸法　：W1400 x H1310 x D1085 mm
重　量　：133 Kg

SA-1852

フロント L、フロント R　：8cm 2-way, 8Ω Max. 100W
センター　：8cm 2-way, 8Ω Max. 100W x 2 ﾌｧﾝﾄﾑ再生
サラウンド　：5cm ﾌﾙﾚﾝｼﾞ, 8Ω Max. 100W x 18
サブウーファー　：16cm , 8Ω Max. 150W x 2
外形寸法　：W1400 x H1310 x D1085 mm
重　量　：139Kg

家庭用品品質表示法に基づく表示

寸法	幅 1,400mm × 奥行き 1,085m × 高さ 1,310mm
座面高さ	420mm
構造部材	FRP
表面加工	ウレタン樹脂塗装
張り材	布（ポリエステル）
クッション材	ウレタンフォーム

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は
お買い上げの販売店にご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記窓口へ

オーディオハート株式会社

277-0941 **千葉県柏市高柳 1－9－14**

Tel: 04-7193-2608

E-mail: info@audio-heart.co.jp

Home Page: www.audio-heart.co.jp